

溶剤系 2 液型エポキシ樹脂プライマー

ボウジンテックス

ハイ E プライマー II

BOUJINTEX HIGH E PRIMER II

用途

モルタル・コンクリート面への下塗り塗料

特長

改修工事で研掃機で下地除去を行った場合は、塗膜の残りが良い。
一般的なエポキシ系プライマーより優れた乾燥性。

塗装仕様

●ボウジンテックス #2000が上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗分量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔 (23°C)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイトンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含まれる下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス ハイEプライマーII 主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg	0~5% #2000シンナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	1h以内	—	3h以上 48h以内	—
上塗り	ボウジンテックス #2000 主剤 12kg 硬化剤 4kg	10~20% #2000シンナー	ハケ ローラー	2	0.16~0.2	40~50	4h以内	6h以上	—	16h以上 完全硬化2日以上

※下塗りの吸い込みが激しい場合は2回塗りをしてください。※素地調整は必ずライナックスK30等で研磨してください。

●ボウジンテックス #8000が上塗りの場合

下塗り	ボウジンテックス ハイEプライマーII 主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg フィラー2.5kg	0~5% #2000シンナー	ハケ ローラー	1	0.16~0.20 (フィラー含む)	83~103	1h以内	—	3h以上 48h以内	—
ベースコート 下塗り	ボウジンテックス #8000 主剤 12.5kg 硬化剤 2.5kg	無希釈	金ゴテ レーキ	1	0.4	37.5	20分以内	—	16h以上 48h以内	—
ベースコート 上塗り	ボウジンテックス #8000 主剤 12.5kg 硬化剤 2.5kg	無希釈	金ゴテ レーキ	1	1.0	15	20分以内	—	—	16h以上 完全硬化2日以上

※シーラー塗装の際、すい込みが激しい場合はフィラーなしのハイEプライマーを再度塗装してください。

●ボウジンテックス エポワイドが上塗りの場合

下塗り(1)	ボウジンテックス ハイEプライマーII 主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg フィラー2.5kg	0~5% #2000シンナー	ハケ ローラー	1	0.16~0.20 (フィラー含む)	83~103	1h以内	—	3h以上 48h以内	—
下塗り(2)	ボウジンテックス ハイEプライマーII 主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg	0~5% #2000シンナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	1h以内	—	3h以上 48h以内	—
上塗り	ボウジンテックス エポワイド 主剤 12.5kg 硬化剤 2.5kg	無希釈	ハケ 短毛ローラー	1	0.5~0.8	18.8~30	30分以内	—	—	16h以上 完全硬化2日以上

荷姿

ボウジンテックス ハイEプライマー II

14kgセット (主剤 10.5kg 硬化剤 3.5kg)
4kgセット (主剤 3kg 硬化剤 1kg)

注意事項

【仕様全般】

- 新打設モルタル・コンクリート面には、浸透性シーラーエポをおすすめします。
- 気温5°C以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を見合わせてください。
- 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
- 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
- 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
- 塗装による臭気、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

【塗料に関する注意】

- 使用前には充分攪拌してください。
- 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
- 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。
- 2液型塗料は気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
- 主剤と硬化剤は別々に密栓し、冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
- 保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3°C以上の室内で行ってください。
- 材料の保管、取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌
カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2308